



Waseda Formula Project

早稲田大学
学生フォーミュラチーム
ニュースレター

2022年

8月号

1.

自動車技術会3支部 合同試走会のご報告

弊チームは、8月8日・9日に開催された3支部試走会に参加しました。開催にあたりご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

会場は、日本大会の会場でもある小笠山総合運動公園エコパでした。7月の試走会と同様に、本番と同じレイアウトで実施されたため、巡回走行・周回走行それぞれのテストを効果的に行うことができました。また、前回と違い今回は1日目に「模擬車検会」も併せて実施され、本番前に「走行」と「車検」の両方を、本番さながらのシチュエーションで体感し、確認事項や改善事項などのブラッシュアップができました。これが、走行と車検を大会と同じように確認できる最初で最後のチャンスとなりました。

今回の試走会には、前回の試走会で壊れ修繕したパーツの強度チェックのほか、本番に向けたマシンのセットアップ決め、車検での指摘項目の整理など、各班目標を持って臨みました。車検での指摘項目はそれぞれ大会に向けて改善を重ねています。



走行は、計5週の周回走行で68秒575の持ちタイムをもって終了しました。ドライビングやマシンセットなどに課題が残る中で、チームとしてはまだまだタイムが出ると予測しています。走行後に見られた課題としては、水温が上がるとエンジンがかかりにくくなる症状や、振動から来るエア口の緩みなどが見られました。各ポイント対策を施しています。

改善が必要な部分が浮き彫りとなり、この後控える試走会、テストランに向けてはもちろんのこと、大会本番に向けてチーム一丸となって再出発いたしました。

OBOGの皆様、各企業様にご相談させて頂くこともあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻の程頂きたく存じ上げます。今後ともよろしくお願ひします。

(文責:B1稲葉摩人)

2.

8月のマシン製作

8月は3回にわたるしっかりとした走り込みを行うことができました。詳細は以下の項目にて別途紹介させて頂いておりますが、それぞれの走行会を経るたびにマシンの信頼性向上のヒントを多く発見することができました。またドライバーの感想もより速さを追い求めるシビアなものへと変化していきました。

マシンを速くするだけでなく、レギュレーション対応をきちんと行った、安全で信頼のおけるマシンを目指すことの重要性にも気づくことができました。気づけば夏休みの半分以上が過ぎていますが大会に向けて充実した日々を過ごせております。静的審査への対応も静的リーダーの最終調整のもと手を抜くことなく対応できた次第でございます。

マシンの熟成と共にメンバーの意識も大会へと確実にシフトチェンジしています。残りの限られた日数でできることを整理して2年ぶりとなる大会で後悔が無いように邁進していきます。

また、大学の夏期一斉休校期間中はOB様のご自宅にて作業をさせて頂きました。弊社チーム活動には本当に多くの方のお力添えを頂き成り立っているものであると日々感じます。この場を借りてガレージの借用の御礼を申し上げます。

大会の参戦報告は、大会終了後改めて報告させて頂ければと存じます。今年度もWaseda Formula Projectへのご声援をよろしくお願いたします。

(文責:B3佐藤志龍)

3.

デザイン審査参加のご報告

静的審査の1つであるデザイン審査が8月23日にオンラインにて開催されました。当日の審査ではマシンの設計・製作でのアピールポイントについて、プレゼンテーションや質疑応答を行いました。

事前提出書類のフォーマットが変わるなど大変な点もありましたが、各製作班が持てる力の全てを出し切り自分達が製作したマシンのプレゼンテーションを行いました。

また、審査を通して今のチームに足りない事・改善するべき事も多く学びました。審査員の方とのフリートークでは多くの貴重なアドバイスも頂きました。

今年の経験を元に、次年度プロジェクトでは更なる高得点を目指し努力して参ります。引き続き弊社チームへのご支援・ご声援の程、よろしくお願い致します。

(文責:B3 小林恵輔)

4.

FSW合同試走会

8月22日に富士スピードウェイP2駐車場にて合同試走会を行いました。アクセラ、スキップだけでなく、オートクロスの擬似コースも走ることが出来ました。

熟成はまだですが、ドライバー陣の意見を聞きながらサスペンションセッティングも行うことができました。

また、5つの大学の学生で企画、運営を行ったため、他大学の学生フォーミュラチームとも交流の機会を持つことができました。試走会運営にご協力いただいた神奈川工科大学、東海大学、工学院大学、東京大学、芝浦工業大学の皆様に感謝申し上げます。

(文責:B2 長田知己)

5.

Quick羽生様での走行会

8月17日、26日にクイック羽生様にて2度の試走会の機会を頂き、マシンを大会仕様にするための問題点の発見と改善後のフィードバックを行う大変貴重な場になりました。

17日の試走会では、マシンの直進性、エンジンの始動性の低さが主にチームの大きな課題となり、走行は1度のみで満足な結果は得ることができませんでした。

しかし、上記の課題が改善に向かうよう尽力したことで、26日の試走会ではエンジンの始動性に対する改善策こそ模索途中ではありますが、数回の走行を行うことができ、ドライバーの意見中心に大会仕様にするため細かなセッティングをする場となりました。また東京大学、日本工業大学のチームの皆様もいらっしやいまして、交流の機会にもなり、大変貴重な経験となりました。

この度は弊チームのマシンのみならず、メンバーの成長の機会を設けて下さり誠にありがとうございました。今後ともご声援の程宜しくお願い致します。

(文責:千原 丈)

6.

マーレジャパン株式会社様 ご支援のご報告

マーレジャパン株式会社よりオイルフィルターのご提供をいただきました。心より感謝申し上げます。先月もご支援金を頂き、弊チームを支えていただいております。

簡単にですが、マーレジャパン株式会社のご紹介をさせていただきます。マーレジャパン株式会社は、内燃機関の更なる最適化を図りながら、同時にe-モビリティの開発を推し進め、常に魅力的なモビリティソリューションを提供されている会社です。弊チームにはご資金のご提供をはじめ、部品等の技術のご提供、活動のマネジメント面のご指導ご鞭撻をいただいております。(マーレグループHP :

<https://www.jp.mahle.com/ja>)

重ねてですが、この度は弊チームにご支援いただき誠にありがとうございます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

(文責:M1丸山 達也)



7.

早稲田大学機友会様 ご支援のご報告

早稲田大学機友会様よりご資金のご提供を頂きました。メンバー一同、深謝申し上げます。

弊チームには総合機械工学科および機械科学航空学科の学生が多数在籍しており、早稲田大学機友会に所属致しております。コロナ禍もあって中々こちらとしても交流する機会が設けられずにいたので、今後はオンライン等を駆使して、より一層親睦を深めることができると考えております。

弊チームの運営には、できる限りメンバーの会費から賄うよう努めておりますが、車を自分たちの手で手掛けるにはそれだけではどうしても難しい面があります。そのため、このような形でご資金をご支援頂けることは大変貴重であるとともにチームの更なる飛躍に結びついております。

重ねてですが、この度は弊チームにご支援頂き誠にありがとうございます。今後ともご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い致します。

(文責:B4 小林拓真)



8.

株式会社Rush Factory様 ご支援のご報告

8月19日に株式会社Rush factory様にて、シャシダイナモメーターによるマシンのパワー測定を協賛価格で行って頂きました。

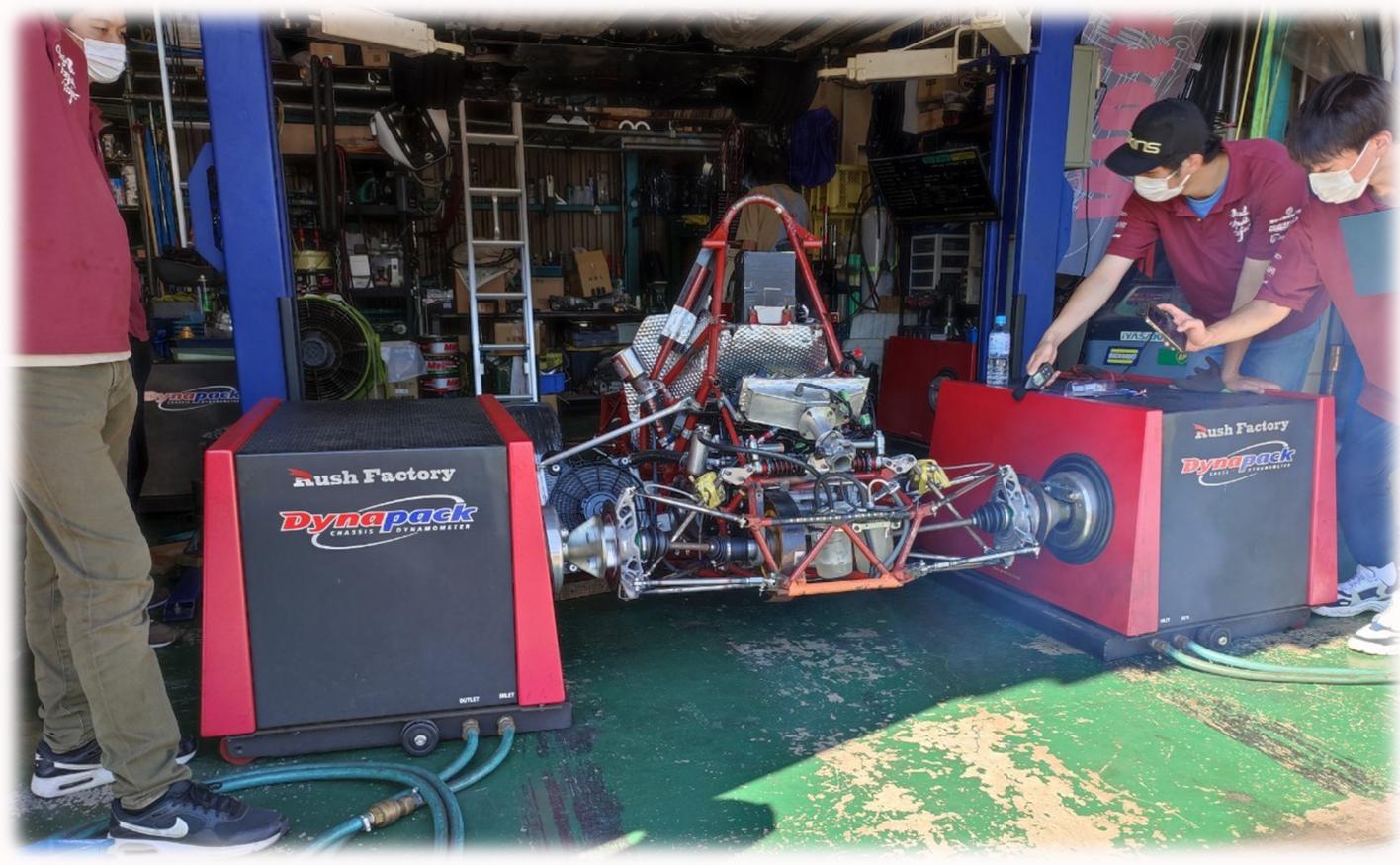
今年度はサージタンクとサイレンサーの新規設計・製作を行いました。今回のパワー測定は、新旧部品で性能を比較し、大会で使用する部品を決めることを目的に行いました。

当日は時間の関係でサイレンサーの性能評価は行うことが出来ませんでした。サージタンクの性能評価およびサイレンサーの騒音測定を行うことができ、非常に有意義な時間となりました。

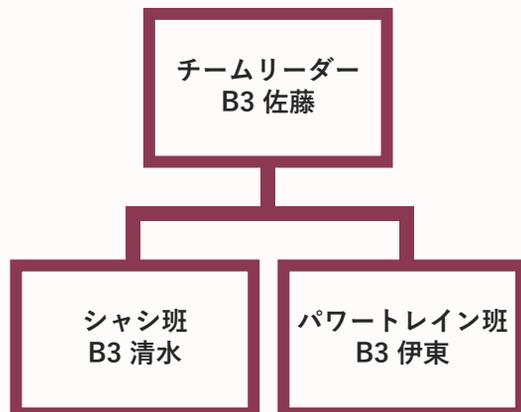
また、この経験はデザイン審査でも活かすことができ、審査員の方から高い評価を得ることができました。

この度は、お忙しい中誠にありがとうございました。引き続き弊チームへのご支援、ご声援の程宜しくお願い致します。

(文責: B2佐藤尚貴)



チーム構成



全体統括



佐藤 志龍 B3
チームリーダー

アドバイザー



上入佐 慶太
2013-2016活動

シャシ班



清水 剛世 B3
シャシ班リーダー

清谷 颯大 B4
小林 拓真 B4
櫛舎 祐太 B3
小林 恵輔 B3
福尾 颯太 B3
中西 聡太郎 B3
久保田 崇介 B3
内田 直希 B2
中井 謙伸 B2
千原文 B2
井上 遼 B2

パワートレイン班



伊東 優之介 B3
パワートレイン班リーダー

丸山 達也 M1
佐藤 志龍 B3
大竹 智仁 B3
田中 龍児 B3
長田 知己 B2
佐藤 尚貴 B2
湯蓋 優大 B2
西尾 渉 B2

新メンバー

岸本 千宙 B2
野田 真哉斗 B1
中村 瑠希亜 B1
大和田 龍 B1
稲葉 摩人 B1
関 慶太 B1

Sponsors

ゴールドスポンサー

K Y B株式会社様
ジュニアモーターパーククイック羽生様
スズキ株式会社様
ソリッドワークス・ジャパン株式会社様
日本ピストンリング株式会社様
マーレジャパン株式会社様
UDトラックス株式会社様
株式会社ライフリング様
株式会社ランドマークテクノロジー様
株式会社レゾニック・ジャパン様

シルバースポンサー

IPG Automotive株式会社様
アルテアエンジニアリング株式会社様
株式会社アネブル様
石原ラジエーター工業所様
株式会社ウエダ様
株式会社エイチワン様
株式会社エフ・シー・シー様
エヌ・エム・ビー販売株式会社様
オーゼットジャパン株式会社様
株式会社キノクニエンタープライズ様
協永産業株式会社様
株式会社共成様
協和工業株式会社
株式会社コトラ様
株式会社鷺宮製作所様
株式会社ザム・ジャパン様
七福金属株式会社様
住友電装株式会社様
有限会社ティ・クラフト ネット事業部様
テクノイル・ジャポン株式会社様
日本ユピカ株式会社様
株式会社深井製作所様
株式会社プロテクタ様
株式会社プロト様
株式会社ミスミ様
株式会社LINK JAPAN 様

テクニカルスポンサー

株式会社旭スプリング製作所様
タマチ工業株式会社様
畑野自動車株式会社様
株式会社Rush Factory 様

個人スポンサー

山川研 O B 茂木寛之様
O B 相川浩範様
O B 今野貴史様
O B 佐々木大堯様
O B 佐藤真様
O B 鈴木大樹様
O B 鈴木峻大様
O B 畑野賢明様
O G 菱沼優花様
O B 前田大志郎様
O G 三橋晃子様
O B 山口達様
O B 鷲尾拓哉様

機友会会員の皆様

愛田陽生様
阿部徹様
井古田忠雄様
石太郎様
石川吉通様
石浜和義様
衛藤一郎様
大久保南様
大槻雅彦様
大竹稔様
大西正純様
小川博様
奥村盛様
尾島直哉様
小田垣徳様
梶浦清熙様
河内紀雄様
川村宜之様
神原隆之様
菊地義典様
北村美智夫様
工藤健一様
五月女昌弘様
佐渡弘一様
塩安眞一様
鈴木勝美様
鈴木一彦様
高田智治様

近島一夫様
中村政人様
永島覚様
長谷川淳一様
濱中日出男様
浜野雅夫様
平岩弘光様
広瀬武貞様
藤村宏様
藤森基至様
堀浩治様
堀合隆之様
堀野康夫様
眞下進様
眞下芳隆様
宮川忠久様
村上有志知様
森新一郎様
矢吹捷一様
野飼昭様
山崎一彦様
山中旭様
山本正晴様
横尾正宏様
吉岡正憲様
吉田晴信様
渡部陽様

大学機関

草鹿研究室
工作実験室
熱工学・流体・制御工学実験室
宮下研究室
早稲田機友会
早稲田大学自動車部
WASEDA ものづくり工房